



いわて生協 復興支援活動ニュース

2017年11月号

2017年10月30日発行
いわて生協 組合員活動チーム
電話：019-603-8299
FAX：019-687-1117

☆☆ 復興応援ツアーを開催 ☆☆

10月3日(火)岩手郡コープ主催で陸前高田へ復興応援ツアーで出かけました。あいにくの雨模様でしたが、42名の方が参加。「気仙大工伝承館」では、「震災当日、高台にある伝承館からは広田湾が一望でき、祈るような気持ちで見ている」とお聞きしました。市内をバスで回り、復興の様子も確認、盛り土があまりにも高く、また地震や大雨で崩れないか心配でした。参加のみなさんも、「まだまだ忘れていないよ!」「復興に向けて自分にできる支援をしていけたら」と話されていました。



☆☆ リフレッシュツアーを開催 ☆☆

沿岸のコープの取り組みです。

- ・宮古コープ西町こ〜ぷ委員会
9月24日(日)毛越寺・アテルイバスツアー
- ・釜石コープリーダー会
9月25日(月)八幡平サラダファームバスツアー

☆☆ バスボランティア ☆☆



10月21日の今年度最後のバスボラは陸前高田で活動しました。樺の道とヤルキタウンの2ヶ所に分かれての活動でした。天気予報では雨の確率が高かったですが、活動時間内はなんとか雨も降らず草刈などの作業を実施しました。午後は少し活動を早く終えて、これまで活動してきた場所を見学しました。コープボランティアセンターで最初の頃に活動した、広田半島へも行きましたが道路も変わり、新しい住宅も並んでいました。今年度は9回でのべ276名のボランティアにご協力いただきました。ありがとうございました。

「地上14mで見た景色」

水沢コープ 理事 大谷直子

2015年3月。陸前高田の「米沢商会ビル」を訪ね、まさにその場所で被災された米沢さんに体験を聞く機会がありました。それは想像を絶するものでした。

被災前は陸前高田の中心市街地だった場所。かさ上げ工事で何もないなかに一軒だけ鉄筋コンクリート3階建ての米沢商会ビルがありました。被災したままの建物は、窓のサッシもなく、中は書類や机などの流出物でメチャクチャでした。

当日は、地震後お店を点検していた米沢さんが外を見ると、津波が迫ってきていたのでビルの階段を駆け上がり2階に上がっても迫ってきて、3階、屋上とさらに登って、屋上に飛び出した階段室の屋根にあがり、さらに煙突に上がり、あと10cmのところようやく増水が止まったそうです。煙突の上は地上約14m。

周りを見るとお父さん、お母さん、弟さんが避難したはずの、隣にあった市民会館も辺り一面が海のように、あるはずの町は全て水没し、水位が下がるのを待って、煙突から下り、その場にあったビニール袋を体に巻いて一晩すごした事などを聞きました。

実際に、階段室の屋根まで上がって見た景色は、私の知っている町の姿はありませんでした。その日も雪がパラつき、風もあり寒かったです。貴重な体験をしてきました。

このことを皆さんに伝えるには、現状を見て聞いてもらわなければならないと思い、コープでは震災のあと毎年、被災地訪問をしています。今年は宮古方面へ行く予定です。

つどいや懇談会などで「ボランティアバスは水沢から出ないの?」「何かボランティアをしたい」「お手伝いしたい」との声が多数あり、3年前からサロンキット作りを月1回開催しています。たくさんの方々が参加してくれています。内陸でも出来る事をしたいと思っているみなさんの気持ちを大切に、継続して被災地の現状がわかる企画やお手伝いのをしていきたいと思っています。これからもみなさんと協力し応援していきます。



ふれあいサロン



今月のサロンの様子と ボランティアの声

<陸前高田市 サンビレッジ>



毎年恒例！毛糸でエコたわしを作り！

<大槌町 小鍬第8仮設住宅>



おおさかパルコープの職員研修の方とたこ焼き♪

「おはなしころりん」さんをお呼びして読み聞かせを行いました。スタッフさんのリードに乗せられ、よく笑い、よく話しました。また昭和40年代のスーパーのチラシや、おぶいひも、ねんねこぼんてんなどを見せていただき、参加者にとって懐かしく貴重な時間になりました。
(陸前高田市 片地家仮設住宅)

キットが簡単だったのでおしゃべりの時間がたくさんとれました。赤浜仮設は最後まで残す仮設だそうです。最後の復興住宅の土地整備が始まるのが3年後、それから家を建てるので4年くらいはかかるかもしれません。ふれあいサロンは最後まで続けるとのこと。
(大槌町 赤浜仮設住宅)

食の支援

【ふれあいサロン】

10会場で115人参加

【生協料理サロン】

宮古市和見、上鼻公営住宅で実施



矢作中仮設住宅サロン昼食会

Information

岩泉で年末昼食会をします

12/26(火)に岩泉の仮設で昼食会を実施。
詳細は来月のニュースでお知らせします。
ボランティアでご参加ください。

「居場所づくり」学習講演会のご案内

コープこうべの山口一史理事長をお招きし、講演をします。別紙のお知らせをご覧ください。

毎年行っていましたが、今年で最後になります。

クリスマスカードセットボランティア募集

組合員さんや他生協さんから届いたクリスマスカードと沿岸被災施設で作られたお菓子を袋に入れるボランティアです。都合の良い時間だけの参加でも大丈夫です。

日程：11/27(月)～29(水) ※作業しだいでは最終日ない場合もあり

時間：10時～13時 場所：いわて生協 東棟第5会議室 人数：各日10名(先着順)

持ち物：ホチキス 申し込みは、組合員活動チーム(019-603-8299)まで

キット作り

キットを作っていたら、早目の返却をお願いします
(使うサロンの日程が迫っている場合もあるため、出来たところまででも大丈夫です) よろしく願いいたします。

ありがとう
ございました

●○● キット作りありがとう ●○●

- ・ 携帯ティッシュケース
(水沢ペこぼら)
- ・ フラットバック (一関ふれあいサロン応援隊)
- ・ スポットかぶれる三角巾
(一関ふれあいサロン応援隊)
- ・ 小さなかわいいお財布 (宮古DORAキット作り)
- ・ ピンクッション (一関たんぽぽこ〜ぶ委員会、
一関きららこ〜ぶ委員会、一関ひまわりこ〜ぶ委員会)

●○● キットの在庫情報 ●○●

- ・ おじぞうさん
- ・ ティッシュボックスカバー
- ・ ハギレとフェルトの小さい小物入れ (大・小)
- ・ メガネケース
- ・ 葉っぱのコースター
- ・ 牛乳パックのカゴ
- ・ お菓手帳
- ・ ランチョンマット
- ・ 鍋しき
- ・ あめちゃん袋
など

※詳しくは事務局までお問い合わせください

キットを使った作品

ピンクッション！簡単に作れて、かわいいと好評です！



※新しいレシピ、引き続き大募集です。

※キットは、生協サロンだけではなく、
他団体や社会福祉協議会にもお渡ししています。

支援を ありがとう

お菓子・ジュース・色紙のご支援

- ・「コープいしかわ」さん
- ・「コープみらい」さん
- ・「コープえひめ」さん
- ・「こうち生協」さん
- ・「ユーコープしずおか」さん
- ・「京都生活協同組合」さん
- ・「ならコープ」さん



美味しいお菓子ありがとう！

手芸が終わった後は、
支援の美味しいお菓子をいただき
ます。甘いお菓子は、ご支援
くださった方々に感謝しな
がら味わいました。



現地でのご支援

- ・9/24(金) 大槌 「医療生協さいたま」さん

現地でたこ焼き、お好み焼きのご支援

- ・10/13(金) 大槌 「おおさかパルコープ」さん
- ・10/9(月)、10(火) 「生協ひろしま」さん



10月9日、10日と生協ひろしまのお好み焼き隊が復興支援の取り組みとしてきてくださいました。9日は陸前高田市の県営榎ヶ沢アパート、10日は岩泉町のサンパワーおおかわで振舞ってくれました。「お好み焼き隊」は生協ひろしまの職員と組合員のボランティア。岩手に来る前にオタフクソースでみっちり研修してから来ました。



インフルエンザの季節です。帰宅後は手洗い・うがいをして予防しましょう。体調が不良なときは、無理をせずに体を休めましょう。